

<http://www.japanplatform.org/we/index.html>

平成19年度グローバルに活躍できる「広島っ子」育成事業

第一回「国際交流体験プロジェクト」を実施



〔実施概要〕

日時：2007（平成19）年 6月16日（土）10：00 ～ 16：00

場所：広島市青少年センター

対象：高校生39名・留学生4名

県教委が取り組むグローバルに活躍できる「広島っ子」育成事業の一環として県内高校生や留学生を対象とし、文化の違いを乗り越えて協同で国際交流体験プログラムを企画・実施させることにより、国際社会で活躍する意欲を高めさせるとともに、国際社会に生きる日本人・広島人としての自覚を深めさせることを目的として実施。

- ・国際社会を舞台に活躍する講師による国際社会
- ・国際貢献等に関する講演やディスカッション
- ・県内の伝統文化継承者等による講演や体験活動
- ・来広する海外高校生との交流やインターネットディベート
- ・4泊5日のセミナー合宿を含めた年間9日、その成果発表、未来に向けた自国の伝統文化を情報発信する場として12/16（日）「インターナショナル・ユース・デイ」を実施

講師：大西健丞氏

（(特活)ピース ウィンズ・ジャパン 統括責任者【PWJ】）

〔テーマ〕

オープニング・トーク「世界の支援の現場で働く」

〔内容〕

イラクやアフガニスタンなど海外での支援活動の現場、ジャパン・プラットフォーム設立にかけた思いや仕組みなど、ご自身の数々の経験を基に英語と日本語を用いて講演された。午後は企画会議として、次回会場となる江田島までの旅程を英語を交えながら発表し合い、交流を図った。

〔講師プロフィール〕

1991年上智大学文学部新聞学科卒業後、英国に4年間留学。在学中の94～95年アジア人権基金イラク北部担当調整員に従事。96年2月ピース ウィンズ・ジャパンを設立、統括責任者としてイラク北部クルド人自治区における難民・国内避難民のための支援の後、モンゴル、インドネシア、ルワンダ、アルバニア、東ティモール、アフガニスタン、イラクにおいて調査・緊急支援を行う。

2000年8月のジャパン・プラットフォーム設立により、01年5月～02年11月・03年11月～同評議会議長、後、06年の機構改革に伴い理事に就任し現職。

〔所属組織の紹介〕

(特活)ピース ウィンズ・ジャパン【PWJ】は日本発祥のNGOで、日本に本部を置き1996年の設立以来、イラク北部やスマトラ島沖地震の被災地をはじめ世界16カ国・地域で水や食糧、緊急援助物資の配布などをはじめとする緊急人道支援活動を実施し、2007年3月現在、イラク、アフガニスタン、モンゴル、東ティモール、リベリア、スーダンの計6カ国・地域で活動を続けています。また「発展途上国」などの生産者の手による商品を正当な価格で買い取り、日本国内で販売する「フェアトレード」（公正な貿易）にも取り組んでいます。

<http://www.peace-winds.org/jp/index.html>

〔高校生感想〕

「国際社会に興味をもつことができ、私たちが難民やtrouble peopleを助けるために働くことは大変重要なことだと思う」「大西さんの話を通じNGOでの仕事を聞いて本当に驚き、国際的なNGOで働きたいと感じた」「NGOが援助している国々状況を理解することができて大西さんの話が印象的で、NGOがどのような活動をしているのか分かった I could make a good deal of communication」「オープニング・トークではジャパン・プラットフォーム及びピース ウィンズ・ジャパンの活動を聴くことができ大変面白く、グループ活動は国際社会で働くためにとても影響力のある内容だった」「英語は楽しいと感じもっと勉強したい」「このセミナーは他の人と英語と日本語で喋られるチャンスと思う、この場で多くの活動をしたい」「他国のことを理解したい」「夢である通訳になりたい」「自分の感じていることを表現するのは自分のためになる」など多くの声が寄せられた。

特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム 広島プロジェクト駐在事務所